

四月十四日 (晴雨ニ拘ラズ)

午後一時 會場前集合

午後一時十分 出發(自動車)

〃 一時二十分 出洲プラント着、鋪裝材料混合場見學

〃 一時四十分 同所發

〃 一時五十分 千葉水源工場着、縣營水道見學

〃 二時三十分 同所發

〃 三時五十分 國道七號、府縣道千葉松戸線、國道六號見學

(車中)、高木村道路鋪裝工事場着(コンクリ

ート試験鋪裝延長三、五〇〇米) 同所見學

〃 四時 同所發

〃 四時二十分 松戸水源工場着、同所縣營水道見學
〃 五時 松戸町解散

聽議員は市町村から二百五十名縣土木課から百二十三名
銚子漁港から四名、水道事務所から一名、縣耕地課から七
名、鐵道保線事務所から四名總計三百八十九名であつた、
(但實地見學に加はつたのは三百八十三名)

本講習會の開催に依つて道路改良上の認識を一段と普及
し得たるは信じて疑はざる所であるが其結實が路政上に現
出さるゝのも敢て遠きにあらざるを期待する次第である。

山梨縣道路愛護會成績優良團體 褒賞授與式

山梨縣廳土木課

山梨縣に於ける道路愛護事業は昭和七年に規程制定以來

各町村の愛護思想普及し來り現在に於ては六十五團體の參

加あり、此の團體總人員一萬五千百十三人、愛持路線數九十六路線、此の延長三百七十一軒五百九十四米に達せり。

然して本年度に於て作業を實施したる團體は三十團體にして此の出場人員一萬三千七百二十四人、路線の數二十六路線にして此の延長百六十九軒四百四十五米里程に換算すれば約四十二里に達す作業したる種類は路側石積、排水管伏設、路面不陸直し、敷砂利、側溝浚渫、路面除雪等幾多效果的のものありたり、其の外道路改築、橋梁架換等眞に感激すべき愛護事業なり。

以上の作業を勞力及材料費に換算するときは實に一萬一千三百九十五圓の巨額に達せり、然して之等作業團體の成績審査に當りては經濟部長を審査長とする審査會を三月二日に開き嚴密なる審査を遂げたる結果左記の通等級を決定し同月十一日の恩賜林御下賜記念日をトし縣會議事堂に於て第五回道路愛護會成績優良團體褒賞授與式を舉行したり、然して本年は特に愛護思想普及の徹底を期する意味に於て褒賞授與式終了後内務技師菊地明氏の「道路に關する

講演」と交通智識普及及映畫會に依頼し道路に因みたる映畫を催したる外其の翌日より二日間に互り縣下樞要地二ヶ所に於ても同様映畫會を開催し大いに道路愛護思想普及の宣傳に努めたり因みに菊地内務技師の講演は別稿の通なり尙講演要領は當日速記者の速記したるものなり。

記

- 二等(賞金百五十拾圓) 桐原村道路愛護會
- 三等(賞金百圓) 黒駒道路愛護會 同(同)公設鹽山消防組
- 四等(賞金五十拾圓) 下九一色村道路愛護會 同(同)旭村青年團 同(同)廣瀬林野消防組
- 五等(賞金貳拾圓) 三富村川浦男子青年團 同(同)千代田村道路愛護會 同(同)丹波山道路愛護會 同(同)上九一色村道路愛護會 同(同)穴山村道路愛護會 同(同)駒井上野道路愛護會 同(同)小泉青年團 同(同)七保道路愛護會 同(同)道志道路愛護會 同(同)武川青年團道路愛護會
- 六等(褒狀) 坂井道路愛護會 同(同)登美道路愛護會 同

(同)龍岡道路愛護會 同(同)上野村道路愛護會 同(同)駒城村道路愛護會 同(同)原村道路愛護會 同(同)清春村男女青年團 同(同)富河村道路愛護會 同(同)大河内道路愛護會 同(同)龍王消防組 同(同)波高島區道路愛護會 同(同)右左口道路愛護會 同(同)圓野消防組 同(同)谷村町羽根子區道路愛護會 以上

道路に關する講話

内務技師 菊地明氏講演

盛大な表彰式の後で吾々がお話しを致しますことは誠に光榮に存じますと共に其の任に堪へ得るや否やを疑ふものであります。然し乍ら此の盛な會……特に之が此の社會奉仕的な觀念から出た犠牲的精神の輝きに満ち溢れて居る會に出席致しまして、吾々も亦其の道に居る人間として、どうも此の感激を感じざるを得ないのであります。でマア道路の愛護……演題は道路に關する講話となつておりますから、マア道路の維持修繕に關する技術的なお話

しを要求されて居るのかも知れませぬが……マア割合に道路の維持修繕をされることは簡單でありまして、皆サン御承知の事でありませうと思ひますから其れに付ては多く語る事を要せないだらうと思ひます。其處で一體斯ふ謂ふ社會奉仕的な事業の精神的の動機であります、其の方が寧ろ重大な問題であると私どもは考へられるのであります。

デ道路の事はマア色々御話しはありますが……漫談みたいなお話して有るかも知れませぬけれども、昔から道路は其の地方の文化の程度を現はす、即ち道路の消長が其の地方の文化の程度を現はして居ると申します、又其の道路は其の地方の人の心を寫すものだと申します。之はどう云ふ事かと申しますと其の地方の道路の發達の程度に添ふて文化が發達しておると云ふ事であり、私は其れ丈ではないと考へる、其の發達の程度が文化の程度を現はすと云ふ事は勿論なのであります、其の他に現在あります程度……其れが廣くても狭くても……兎に角或る道路が如何に維持管理せられて居るか、どう云ふ状態に置かれてある

かと謂ふ事が問題に成るのでありまして、其れが其の程度がです、其の地方の人情とか其れからマア道徳的な向上さを現はします「パロメーター」になるのだと謂ふ意味に成るのだと私は思ひます。例へて申しますと都會にありますが舗装した道路之は勿論立派であるへき道路であります。其れと其れから田舎にあります、砂利道と申しますか、能く管理せられております砂利道とを比較してみますと往々にして此の舗装してあります道路も維持が屆きません爲に非常に汚い、之れに反しまして砂利道でありまして坦々として砥の如く松並木の間杉並木の間を自然に造られた「カーブ」に添つた砂利道がある。此の二つを比較してみますと砂利道は矢



張り砂利道として其の美しさもあり利用價值もある、都會の舗装したる道路は此の物質的には恵まれておるけれども何となく行き届かないと云ふ處には一面精神的な……之を維持する觀念の缺けておるのだ……と云ふ處にあるのぢやなからうかと思ひます、マア甲府市はそうで無いかも知れませぬが……兎に角そう言つた様の一例もありやせんかと思ひます、之は假令立派な舗装した道路があると致しても必ずしも之は文化の發達程度を示すものとは言ひ得ないのであります、又之をもつと碎いた卑近な例で申しますと、之はどうかと思ひますが、例へばマア

張り砂利道として其の美しさもあり利用價值もある、都會の舗装したる道路は此の物質的には恵まれておるけれども何となく行き届かないと云ふ處には一面精神的な……之を維持する觀念の缺けておるのだ……と云ふ處にあるのぢやなからうかと思ひます、マア甲府市はそうで無いかも知れませぬが……兎に角そう言つた様の一例もありやせんかと思ひます、之は假令立派な舗装した道路があると致しても必ずしも之は文化の發達程度を示すものとは言ひ得ないのであります、又之をもつと碎いた卑近な例で申しますと、之はどうかと思ひますが、例へばマア

女の人の顔に付て考へれば克く分ります、都會に住んで居

る女の人が非常に澤山白粉を附けたり頬紅を塗つたりして厚化粧をして居る、其處に或る美しさがありますけれども、田舎の方に這入つて純真な娘さんの顔はそれこそ厚化粧はして居りませぬけれども、自然の何と言ひますか健康美の豊かさがあると思ひます、之は此の物質的には勿論都會の

女の方がマア惠まれて居るんですが、之を又仔細に觀ますと必ずしも此の白粉を附けた人が綺麗で宜しい譯ではない、都會に住んでる人は白粉を塗つて居るけれども顔にシミがあるとか、青い顔をしておるとかと云ふ事がある。之に比べますと云ふと田舎の娘さんの方が眞實の美しさを持つておる、之はマア都會に於ける道路と同じ様の意味で、都會に於ける人は物質的には豊富であるけれども一面何かを失つておる、之を眞實の美しさとすべきか、克く考へなければならぬ、吾々は能く眞の美しさを求めなければならぬ、砂利道と雖も砂利道としての其の使命を果し得る様な眞の砂利道としての状態に置く、何時も維持修繕をして眞實の砂利道としての使命を果し得る丈の状態

にして置くと云ふ事が其の道路の在る地方の人々の眞實の道徳的な向上さを現はすものと私は思ふのであります、そう云ふ意味で文化の程度を現はすと云ふことを克く御考へを願ひたいのであります。

其れから此の道路愛護事業……之に依つて一體何が得られるかと云ふことを私共は考へなければならぬ、勿論此の道路を良くすれば其の地の産業は發達が倍化するとか、或は其の地方の開發に資し得られるとか、共存共榮の實が擧ると云ふ風な一般に示される色んな効果がある譯でありまするが更に此の愛護事業と言つた様の事業には、此の共同作業に依る譯でありますから共同作業に依つて其の地方に非常に精神的な融和を齎らす、又其の地方に多少の良い結果を産んでおると云ふ風の實例を屢々吾々は耳にしております、デ皆様方青年或は壯年の方々には勿論の事でありまするが特に此の幼い小學校の生徒とか、そう言つた子供に對してはそう云ふ作業の精神的に影響する處が非常に強い譯ではなからうかと私は思ふのであります。更に此の

ことが社會奉仕的な犠牲的な精神的動機に依つて起きた事業であると云ふ點を考へますと、更に此の重大なものであるものぢやなからうかと私は思ふのであります。

元來此の道路の工事とそれからそれを工事の後に又改修するとか維持修繕するとか云ふ總ての仕事は、或は町村或は府縣或は國で各々其の管轄しておりますから其の管理者が先に立つてやるのが本旨であります、先刻長官の訓示の中にありましたが、大體現在の財政状態を皆様は充分御承知の事で御座居ますから精しくは申しませぬが道路に向つて其れ程の金を投ずる事が出来ない、試みに昭和十一年の全國的な統計を拾つてみますと云ふと、此の全國の國道とそれから府縣道に投じております維持修繕費それは約二千萬圓であります、それから改修費として約五千萬圓投ぜられておるやうになつております、合計七千萬圓と云ふ金が國府縣道に對して使はれたのであります。之は少なからむ金であります、然し乍ら其の延長を考へますと之が「十萬軒一あります、約二萬八千里であります、金も少くは

ありませんが、之を全部の長さに割り付けて見ますと僅かでありまして九牛の一毛のたぐひであります、之を又町村道に付て考へますれば恐らく之れ以上の割合ではなからうかと私は信じます。そこで私は之は誠に御氣の毒の事であると考へますが、之はマア現状としては致方がない、斯ふ云ふ時に當つて其の社會奉仕的な犠牲的な奉仕の發露に依つてです、斯ふ云ふ道路愛護事業と云ふ團體が存在致しますることは國家の爲に眞に喜びしく又感激に堪へない所であります。此の奉仕的に道路を良くすると云ふことは之は極く些細なことであり、仕事としては極く小さな事であり、ありますけれども此の精神は之をやらうと云ふ精神は延ては郷土愛又大きくして此の身を捧げて國家に奉公すると云ふ、此の道徳犠牲の精神の發露と私は存するのであります、此の點に於て非常に重要な意義があり又特に幼い小學生或は其の子供に對して非常に影響する處が大いではないかと思ひます、私は最後に此の點で非常に感じたことがありますから、お話しを申し上げますが前年東北の或る

地方を歩きました所が丁度其の通つた筋の道路に山が崩壊しまして交通が不能に成つておりました、其の土地の青年學校の校長が十三、四歳から十八、九歳迄の男女を二、三十名出して、其處の復舊をやつておつたんであります。處が其の折悪しく未だ其の形付けておる際に山が崩れて來まして其處で作業をしておる生徒の中の三名が一所に生き埋めになつてしまつた。丁度其處に私が通りかゝつたのであります。是は由々しき事件であります、斯ふ云ふ事があると……斯ふ云ふ尊ぶべき精神に「ヒビ」が這入るそう云ふと悪いか知れませぬが……之から延びやうと云ふ十四、五歳の子供或は十八、九歳と云ふ青年子女を斯ふ云ふことで傷けると云ふことは眞になげかはしい事であると思ひます、そこで此の斯ふ云ふた様の事は他に例もあるかとも存じまするが、皆さんがそう云ふ御仕事に關係されませ時に、特に小學生であるとか幼い子供を使ひます際に、技術的問題がありました際には矢張り縣の方々とか、そう言つた専門家の智識を借りるとか指導を受けられたいと思

ひます、特に山の崩れる程度とか何とか云ふことは一寸學校の先生方が御出でになつても分りにくいぢやないかと思ひます、そう云ふ場合もありませんから縣などの人の御指揮を仰がれてやつた方が、斯ふ云ふ仕事に對しては宜しい事ぢやないかと思ひます、以上マア簡單でありますが一寸一言申上まして責を塞いだ次第であります。(終)

ヘルマン、ヘルナーニ曰く

「大資本は現代文化の先導者になりましたが、この先導こそは危険極まるものである、昔は自分の富裕さを見せびらかさぬことが床しく上品な富裕ぶりであるとされて居たが、今日ではそれを有りつただけの程度に誇示することが流行して居る。嘗ては、見たところ一文も持つて居さうもない粗末な服装をした者でポケットの中には百金をつつこんで居たものがざらにあつたが今日では何百圓といふ着物を着飾つて居る者が大概は一文無しである。」